

世界標準入試システムで、  
入試のDXを手軽に実現。

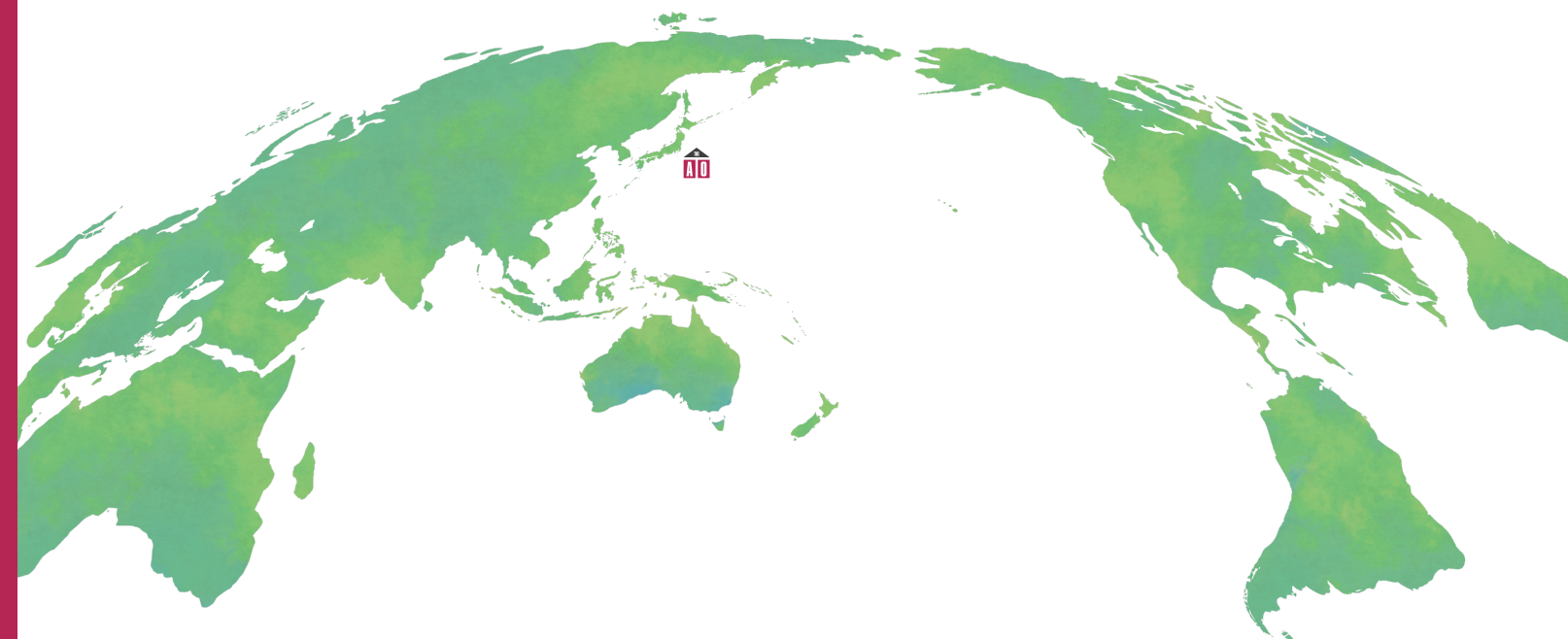


# The Admissions Office

Offering the choice of colleges from the world map

世界標準の入試システム

特許第6899572号



<お問合せ先>

株式会社 アドミッションズオフィス (サマディグループ)

〒102-0085 東京都千代田区六番町12-6

<https://admissions-office.net/ja/site>





変化が集まれば、  
変革になる。

日本中の大学・  
専門学校が  
続々導入中です。



The Admissions Officeは、Web入試全般を担うコンソーシアム型システムです。教育機関のアドミッション業務全般を一括管理することによる事務負担軽減や、学生の学校選択の可能性拡大、入試出願に関する負担軽減などを実現します。The Admissions Officeは、クラウドかつコンソーシアムのシステムであるため、多くの学校が参画することで、より効果を発揮していきます。

#### 大学のメリット

#### 学生のメリット

POINT  
1



**Holistic Review**  
多面的・総合的評価

志望理由書、ポートフォリオなど、多面的・総合的評価に必要な、あらゆる書類をひとつのシステムで集められる。

Holistic Reviewの入試が普及することで、「やりたいこと」を中心とした学びと大学・学部選びを推進できる。

POINT  
2



**世界標準化**

世界の大学が加盟する入試コンソーシアムへの乗り入れが可能。共通フォーマットの利用で海外学生募集の導線にも。

日本の大学にも海外大学にも同じプロセスで出願できる。現状では極端な制度の違いにより選択肢に入れにくい。

POINT  
3



**デジタル化**

海外の先行システムの知見を活かして入試プロセスを完全にデジタル化。業務効率を大幅に向上。

受験する大学・学部の数だけ、同じ情報を何度も記入・入力する必要がなく、負担が軽減される。

## Merits

# TAO導入のメリット

### TAO導入前の課題



- 紙ベースの出願形式から脱却したい
- 出願のフローをシンプルにしたい
- 事務手続処理の負担を軽減したい
- 海外からも多様な学生を募集したい



### 導入効果

#### ある導入大学の実績



#### 志願者の増加

日英多言語対応の世界標準システムにより、シナジーが見込まれ、国内学生はもちろん、外国人留学生の増加を期待することができます。



出願者が  
**1.5倍増**



#### 間接コストの削減

郵送処理や問合せ対応、志願者データの入力・集計作業など、願書受付の間接コストを削減することができます。



業務負担が  
**ほぼゼロに**



#### システム投資コスト削減

クラウドサービスなので、一から開発するよりも極めて低コスト。さらに、機能のアップデートが追加費用なしで随時行われます。



大幅コスト減  
**に成功**



# 自由度の高い出願フォーム作成機能

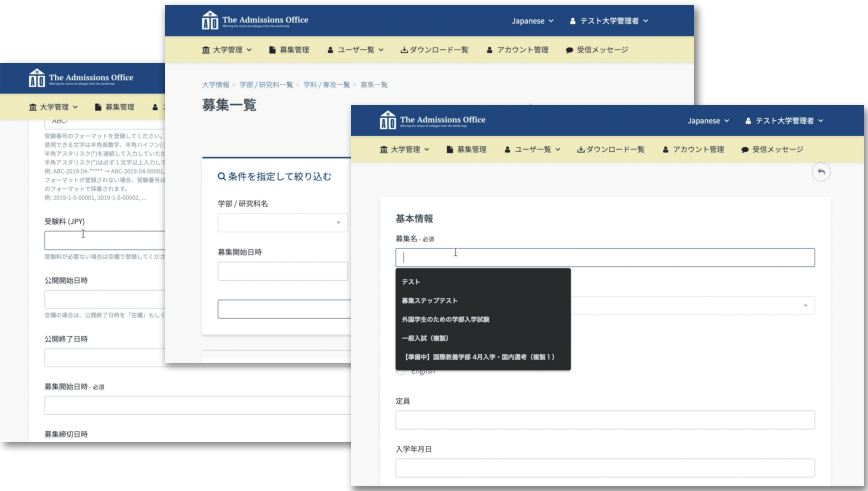
# 事務作業を激減できる出願者管理機能

フォーム作成機能

どんな出願フォームでも簡単に形にできる

業務効率の向上+ベストプラクティスが組織全体の強みに

- 作成した出願フォームはスケジュールを設定して公開
- よく利用する選択肢はマスタ登録が可能
- 作成した出願フォームは複製利用が可能



自由度の高い募集フォーム作成機能は、学部ごとに異なる入試フローにも柔軟に対応。大学の管理者が多言語で大学情報や募集情報を登録でき、募集ごとの出願フォームを見出し・本文・画像・選択肢などの内容や位置を自由に編集できる出願管理システムとして特許を取得。

推薦状依頼機能

推薦状などの第三者への依頼書類もオンライン化

- 志願者が第三者のメールアドレスを指定するだけで推薦状を依頼できる
- 志願者も大学も依頼された推薦状の進捗状況を把握できる

管理・発行機能

郵送物の管理

- 発送、受け取りの日時などわかりやすく管理

受験票 (PDF) の発行

- 受験番号の採番ルールを自由に決めて受験票を発行

検定料免除コードの発行

- 特定の志願者の検定料を免除可能

決済機能

オンライン決済

- 様々な手段でオンライン決済が可能

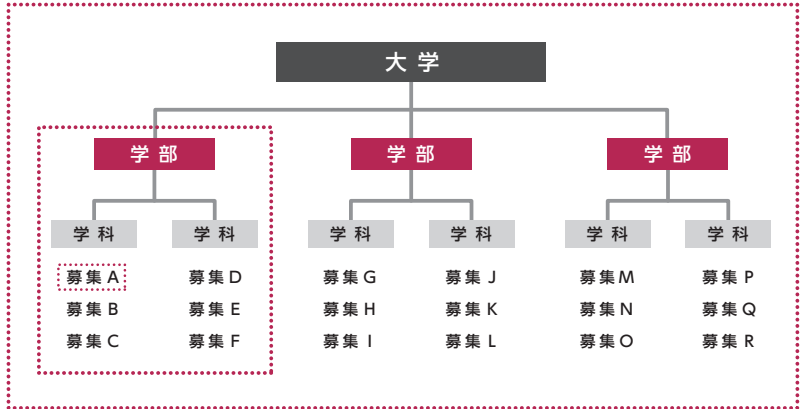


アカウントごとの権限の制御

管理作業が発生する領域ごとに権限を指定してアカウントを作成可能

すでにお使いの教務システムへの情報連携も容易

- 任意文字列での受験番号設定が可能
- 出願者データはCSVでの出力が可能



学部や募集ごとに管理者の閲覧・編集等の権限を細かく設定できる

メッセージ機能

便利で使いやすいメッセージ機能

- 1:1、1:多数にメッセージを送信できる
- メッセージの閲覧状況が把握でき、既読日時もわかる
- メールよりも確実な連絡手段が持てる

出願者の管理機能

正確に効率よく出願者の情報を管理

- 出願者を様々な条件で検索できる
- 出願者に任意のタグを付与できる
- 出願者からの提出物を一括ダウンロードできる
- 出願データの修正は管理者も対応できる

合否発表機能

発表も連絡もオンラインで負荷軽減

- 一括で合否を登録できる
- 事前に合否を登録して、スケジュール設定で発表できる
- 発表時に出願者ごとに個別の連絡事項を設定できる

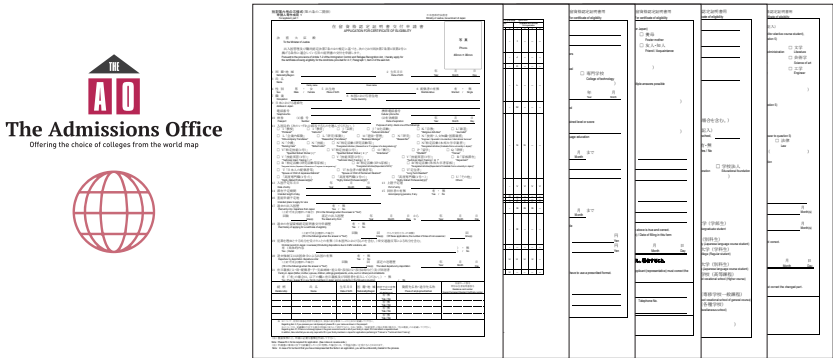
# その他機能・セキュリティ

## デジタル「COE申請」

### 在留資格認定証明書（COE）交付申請書の作成が簡単に

外国人学生と大学・専門学校の担当者間での書類のやりとりなどの大きな負担を解消

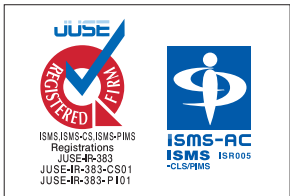
「COE申請」機能は、志願者が出願する際に入力した情報を活かしながら、申請書が求める情報について、志願者・受入機関の双方がTAOの画面上で入力できます。書式に対する直接入力ではなく、フォームでの入力となるため、エラーチェックなども可能で記入漏れの心配もありません。全ての情報入力が完了したら、法務省所定の書式に合わせてPDFでダウンロードできるようになります。



## セキュリティ

### ISMSに準拠した国際基準の高いセキュリティレベル

- 管理者のログインをIPアドレスで制御できる
- 管理者の操作はシステムログで全て確認できる



The Admissions Officeは情報セキュリティの取り組みについてクラウドサービス特有の情報セキュリティ対策の国際規格であるISO/IEC 27017 (ISMSクラウドセキュリティ認証) の認証登録を受けています。



# 料金・導入スケジュール

## 料金



初期登録料	50万円 (税別)
年間システム利用料	50万円 (税別)
出願手数料	1,500円 (税別) / 1件



- ※ 学部・学科・募集の数は無制限
- ※ 決済システム利用の場合は別途決済会社への手数料

## ★機能開発のご要望について

機能開発のご要望がコンソーシアム全体にとって有益であれば無償対応

## 導入スケジュール



### お問合せ

お気軽にお問合せください。



### お打合せ

オンラインでも実施可能です。



### デモ利用

2週間のご試用期間となります。



### ご契約

決済サービスを利用される場合には、別途決済会社とのご契約も必要です。



### 本番利用

出願をオンラインで受け付けます。

- ※ 本番環境にて公開する募集を作成する作業期間の目安は、平均1ヶ月程度です。
- ※ 決済会社との契約には審査のため最長で3ヶ月程度お時間がかかる可能性があります。



映像コンテンツ「TAO導入ガイド」もご視聴ください。

